



青梅梨の木保育園だより

(河辺町6丁目回覧・パートナー登録家庭への送付・ホームページ掲載)

第26号(23年度4号)平成23年7月11日 青梅梨の木保育園

河辺町6丁目12-3 電話24-7481 園長 宮川 美子

いよいよ梅雨明けし夏本番です。新しい6丁目の運動広場の完成、おめでとうございます。とてもきれいで、夏休みのおともたちも遊び場ができて良かったですね。保育園も7月22日金曜日の夕方4時から6時30分の間、夏まつりの駐車場としてお借りいたします。ご近所の皆様には、お騒がせいたしますが、よろしくお願いいたします。

今年の夏は、電力の不足から土日が仕事になったり、長期休暇になったりと、家庭生活に様々な影響がでています。一人一人が少しずつ我慢して、考え方を変えて楽しみを見つけて生活できるといいですね。

虫除けスプレーに入っているディートを知っていますか。



市販の虫除けスプレー等の成分を見ると、ほとんどの製品にディートが入っています。5年前、ディートの安全性に疑問を持ち、虫除け商品を販売している会社に直接聞いたことがありますが、「なめたり、吸ったりしなければ大丈夫です。」「使用後に洗い流せば大丈夫です。」「乳幼児には継続的に使用しないほうがいいのかも・・・」と心配な話ができました。集団の中では、小さい子どもたちは、じゃれあって遊び、触り、指吸いするお子さんもいます。その後、新聞にもディートの危険性が掲載されました。お店に売っているものは安心と思いがちですが、必ずしもそうとは限りません。お子さんに使うものには注意しましょう。最近ではディートが入っていない植物を原料とした、ハーブ虫除けスプレー等も売っています。保育園では、田んぼや池、草地がありどうしても蚊はいます。子ども達には、ハーブのスプレーを使っています。



お子さんと心が通じ合っていますか。

一緒に同じご飯を食べ、一緒に風呂に入り、一緒に寝て、遊んだり、お話したり、笑ったり、叱ったり、毎日毎日繰り返すことで、子どもと親の絆が深まり、子どもは安心して健康に成長します。「♪おかーさん なーあに」の歌のように一番好きなのもお母さんです。そして一番わがママを言えるのもお母さんです。でも、ここ数年うまくいかない親子が増えているそうです。問題は親のネット依存だそうです。「パソコンのミクシーにはまってしまい、ご飯も作らない。」「メールばかりしていて子どもの相手をしない。」「夫婦でゲームに熱中し、子どもも遅くまで寝かさない。」など社会問題になっているそうです。長い人生の中で子育ては一時です。その一時大人のわがママは我慢して、上手に子育て家族づくりをして、幸せな人生にしましょう。

緑のカーテンにするためのゴーヤの育て方



毎年保育園の2階でゴーヤを育てています。今年は葉を茂らせることに重点を置きました。花がおわると、実をつけないうちに取ってしまいます。こうすることで葉の多い、緑のカーテンができます。植物は実(種)をつけると、役割を終えて衰えるためです。